

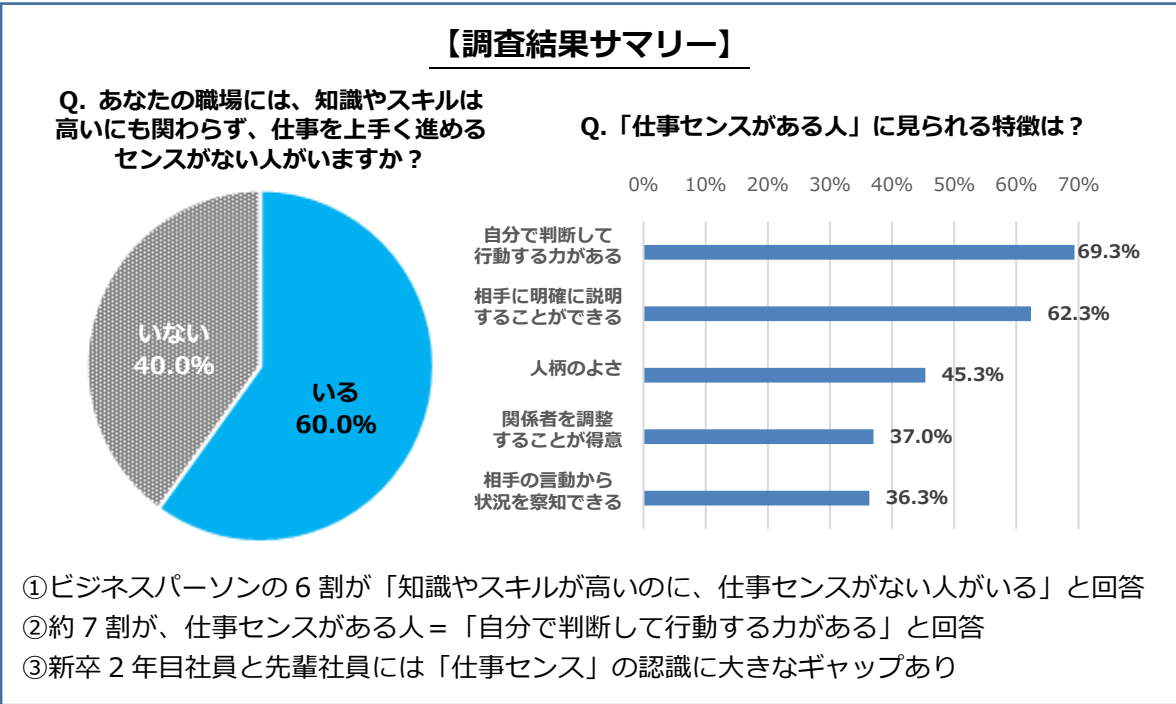
調査リリース

～新卒2年目社員と先輩社員に聞いた“仕事センス”に関する意識調査～

ビジネスパーソンの6割が「知識やスキルが高いのに、仕事センスがない人がいる」と回答

- ・仕事センスがある人＝「自分で判断して行動する力がある」と約7割が回答
- ・新卒2年目社員と先輩社員には「仕事センス」の認識に大きなギャップあり

企業・行政・自治体等の人材育成支援を手がける産業能率大学総合研究所（東京都世田谷区）は、現在就業中の社会人歴2年目の男女（以下、新卒2年目社員）、6～12年目の男女（以下、先輩社員）を対象に「仕事センスに関する意識調査」を実施しました。



【調査背景】

厚生労働省が2016年10月に発表した「新規学卒者の離職状況（平成25年3月卒業者）」によると、大卒の約3割、高卒では約4割が3年以内に離職しており、特に大企業の3年離職率は前年比で増加傾向となっています。

そんな中、企業側からは「若手の受け身思考」「高学歴、学生時代の成績は優秀なのに仕事ができない」など、新人教育に頭を悩ませる声も多く挙がっています。仕事の現場では想定外の事象や、正解のないものに判断を下すといった状況に多く直面します。そのような状況で仕事を上手く進めるには、知識やスキルに加えて「センス」が重要と考え、「仕事センス」に関して新入社員と先輩社員の意識の違いを探るべく、今回の調査を実施しました。

【調査概要】

1. 調査の方法：WEBアンケート方式
2. 調査の対象：社会人2年目（男性75名・女性75名） 社会人6～12年目（男性75名・女性75名）
3. 有効回答数：300
4. 調査実施日：2017年4月14日（金）～4月18日（水）

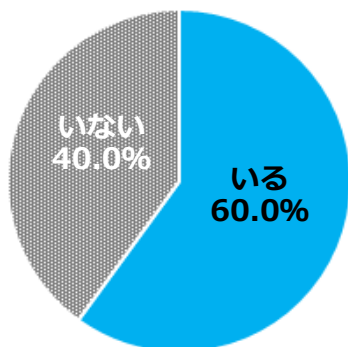
お問い合わせ先

〒158-8630 東京都世田谷区等々力6-39-15
 (学) 産業能率大学 経営管理研究所 電話：03-5758-5120、ファクス：03-5758-5506

Q. あなたの職場には、知識やスキルは高いにも関わらず
仕事を上手く進めるセンスがない人がいますか？

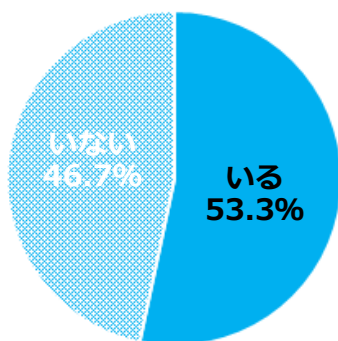
(お答えは1つ)

全体

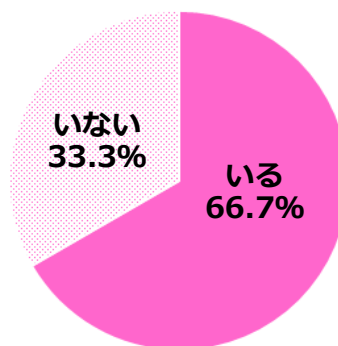


「仕事センス」の評価は女性の方が厳しい！

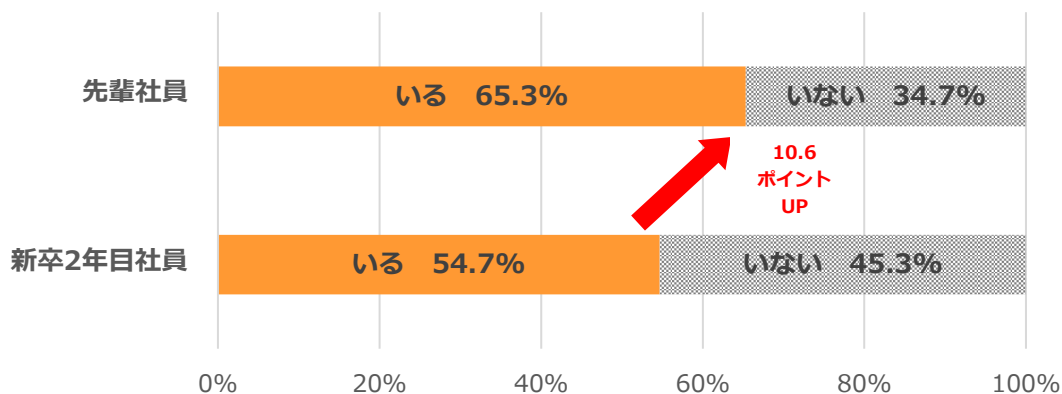
男性



女性



「仕事センス」の評価は先輩社員と新卒2年目社員でギャップあり



お問い合わせ先

〒158-8630 東京都世田谷区等々力 6-39-15

(学) 産業能率大学 経営管理研究所 電話：03-5758-5120、ファクス：03-5758-5506

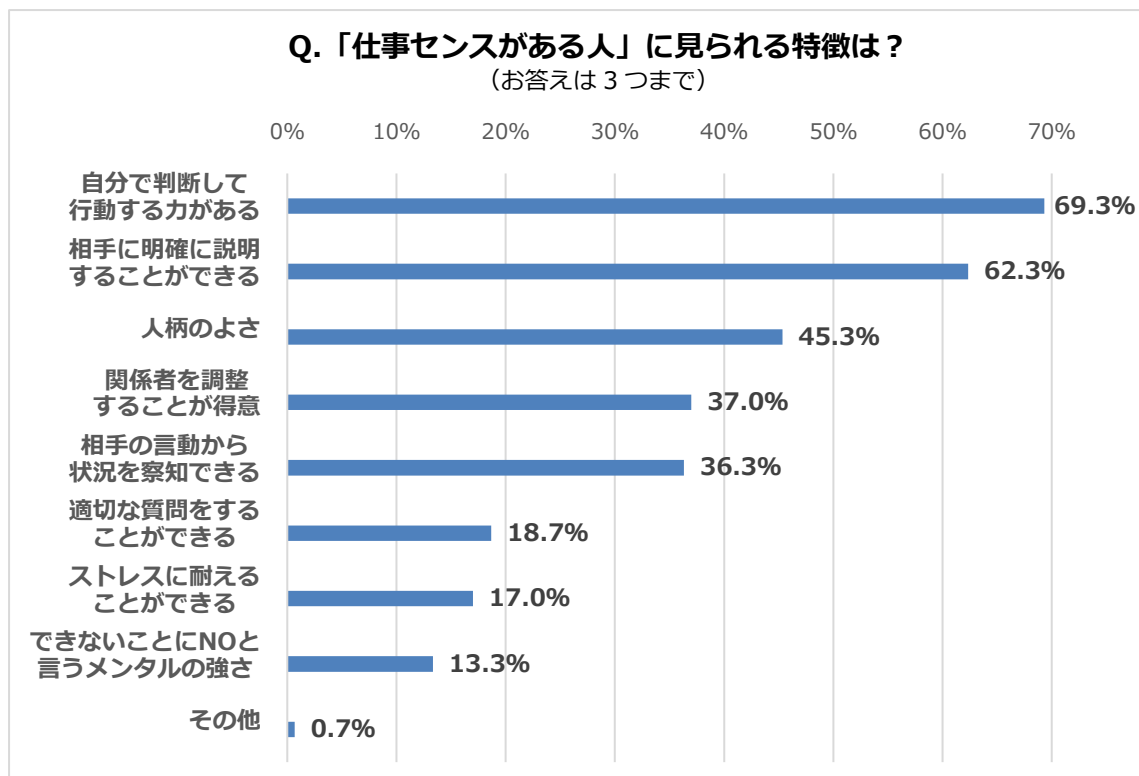
職場に、知識やスキルは高いにも関わらず、仕事を上手く進めるセンスがない人がいるかたずねたところ、**6割の人が「いる」と回答**しました。男女別で見ると、「いる」と答えた人が女性は66.7%、男性は53.3%と大きな差が出る結果に。**女性の方が「仕事のセンス」の評価に厳しい**ということがわかりました。

また、先輩社員と新卒2年目社員を比較すると、「いる」と答えた人が、**先輩社員は65.3%、新卒2年目社員は54.7%**とギャップが見られました。**社会人経験を積むにつれ、「仕事のセンス」が大切だと感じるようになる**のかもしれませんが。その反面、**若手社員は「仕事にセンスが必要」という認識が薄い**ということも浮き彫りになりました。

なお、「いる」と答えた人に、その理由を聞いたところ、以下のような声が寄せられました。

新卒2年目社員	先輩社員
<ul style="list-style-type: none"> 資格を持っているのに、仕事にいかせていないから (26歳) 仕事が遅いから (26歳) 仕事の効率が非常に悪いから (22歳) 	<ul style="list-style-type: none"> 頭はいいが、その場に適した仕事の順序がつけられない (30歳) 空気が読めなくて状況把握できていない (38歳) 一人で全部やろうとして、要領が悪い (30歳)

先輩社員の方が新卒2年目社員と比べ、「**順序付け**」「**空気を読む**」「**人に振る**」など、より具体的な基準で仕事センスを捉えていることがわかりました。



お問い合わせ先

〒158-8630 東京都世田谷区等々力 6-39-15

(学) 産業能率大学 経営管理研究所 電話：03-5758-5120、ファクス：03-5758-5506

「仕事センス」の認識は、新卒2年目社員と先輩社員で大きなギャップが！

(特にギャップが大きかった項目を抜粋)

男性			女性				
	新卒2年目社員	先輩社員		新卒2年目社員	先輩社員		
関係者を調整することが得意	28%	46.7%	→ +18.7ポイント	自分で判断して行動する力がある	54.7%	73.3%	→ +18.6ポイント
相手の言動から状況を察知できる	24%	37.3%	→ +13.3ポイント	人柄のよさ	54.7%	38.7%	→ -16ポイント

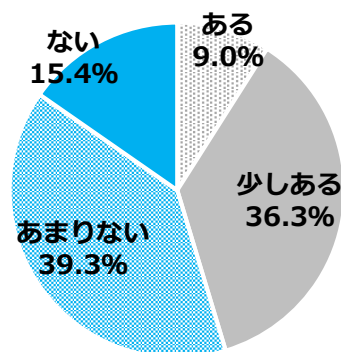
「仕事センスがある人」に見られる特徴をたずねたところ、全体では「**自分で判断して行動する力がある** (208名/69.3%)」が最も多い回答となりました。指示待ちではなく、主体性を持って積極的に行動できることが「仕事センスがある」と認識されているようです。

一方、**新卒2年目社員と先輩社員の間では、「仕事センス」の認識に大きなギャップがある**こともわかりました。

男性では、「関係者を調整することが得意」「相手の言動から状況を察知できる」ことを、先輩社員が「仕事センス」として重視している一方、新卒2年目社員はあまり重視していないという結果に。女性では、「自分で判断して行動する力がある」ことを先輩社員が重視している一方、新卒2年目社員は「人柄のよさ」を重視しているなど、性別や経験年数によって「仕事センス」に関する認識が大きく異なることがわかりました。

Q.あなたは仕事センスがあると思いますか？

(お答えは1つ)



「自分に仕事センスがあるかどうか」をたずねたところ、「あまりない (39.3%)」「ない (15.4%)」と、**2人に1人が仕事センスに自信がない**ことがわかりました。

また、仕事センスが「ある」「ない」と答えた理由については、次のような声が寄せられました。

お問い合わせ先

〒158-8630 東京都世田谷区等々力 6-39-15

(学) 産業能率大学 経営管理研究所 電話：03-5758-5120、ファクス：03-5758-5506

仕事センスに「自信あり」

新卒 2 年目社員

- ・営業成績もいいから (22 歳・男性)
- ・売上を上げた (23 歳・男性)
- ・物覚えが良い (24 歳・女性)

先輩社員

- ・相手が求めていることを察することができる (35 歳・女性)
- ・調整しなければならぬ事を段取り良く進められる。(26 歳・女性)
- ・言われたこと以外にも、自分なりに考えて提案するから。(29 歳・男性)

仕事センスに「自信なし」

新卒 2 年目社員

- ・実績を上げられていないから (24 歳・女性)
- ・結果に出てないから (23 歳・男性)
- ・仕事をうまく回せないから (25 歳・男性)

先輩社員

- ・判断するのに時間がかかり、優柔不断なところがあるため (30 歳・女性)
- ・調整能力がたりていないと思うから (33 歳・男性)
- ・相手のことを考えて行動ができていないように感じる (32 歳・女性)

新卒 2 年目社員は、営業成績や売上など実績があがれば「仕事センスがある」と捉えている一方で、先輩社員は現場での判断力や調整力、察知力を「仕事センス」と考えていることがわかりました。社会人経験を重ねることで、実際の仕事現場で役立つ力が何かわかるため、世代によってギャップが出ていると考えられます。

Q.仕事センスがあると思うタレントキャスターは誰ですか？

(お答えは 1 つ)

	最も仕事センスがあると思うタレントキャスター	票数
1位	設楽統 (ノンストップ!/フジテレビ)	51票
2位	坂上忍 (バイキング/フジテレビ)	46票
3位	桐谷美玲 (NEWS ZERO/日本テレビ)	34票
4位	加藤浩次 (スッキリ!!/日本テレビ)	29票
5位	恵俊彰 (ひるおび/ TBS)	27票
6位	菊川怜 (とくダネ!/フジテレビ)	26票
7位	ホラン千秋 (Nスタ/ TBS)	24票
8位	真矢ミキ (ビビット/ TBS)	13票
9位	市川紗椰 (ユアタイム/フジテレビ)	8票
10位	高橋克実 (直撃LIVE グッディ!/フジテレビ)	6票
	その他	36票

お問い合わせ先

〒158-8630 東京都世田谷区等々力 6-39-15

(学) 産業能率大学 経営管理研究所 電話：03-5758-5120、ファクス：03-5758-5506

第1位 設楽統さん 51票（ノンストップ/フジテレビ）、第2位 坂上忍さん 46票（バイキング/フジテレビ）が上位にランクイン。「その他」の回答には、櫻井翔さんや井ノ原 快彦さんなどが挙がりました。上位の理由（自由記述）には、以下のような声が寄せられました。

■設楽統（ノンストップ！/フジテレビ）

- ・公平に話を振っていて、仕事センスがある感じがするから。（30歳・男性）
- ・状況に適した振る舞いをしているイメージがある（34歳・男性）

■坂上忍（バイキング/フジテレビ）

- ・口は悪いが深く相手を観察して指示を出してくれそう（27歳・女性）
- ・どんなことにも的確でまともな指摘をするから（30歳・女性）

生放送の番組を担当するキャスターは、想定外の事象が起こった場合でも上手く対処したり、他の出演者のコメントをまとめて番組を進行したりと、まさに「仕事センス」が問われるポジション。それもあり、「状況を察知する力」がある人が上位となったのかもしれない。

【産業能率大学 “仕事センス”に関する考察】

■仕事センスのイメージで世代間ギャップが出た理由

新卒2年目社員は、就活時代に「自分をアピールできる人がいい人材」と言われてきた記憶が強く残っているため「相手に明確に説明することができる」を仕事センスが高い人とあげたのではないかと。6年目以降になると、さまざまな部署との調整や、事前に言っておかないと後々大変なことになる、などプロジェクトに入って仕事をしたり、他社との商談をしていくなかで、失敗も含めた経験を積んできたことによって、仕事センスがある人とはこういう人という人物像がアップデートされている。その結果が「関係者との調整をうまくできる」「相手の言動から状況を察知できる」人が、仕事センスが高いと答えているのではないかと。



齊藤 弘通

産業能率大学 経営学部 准教授

慶應義塾大学文学部人間関係学科教育学専攻卒業。

法政大学大学院政策科学研究科修士課程、法政大学大学院政策創造研究科博士後期課程修了。博士（政策学）。雇用・キャリア政策を専攻。

1998年から、学校法人産業能率大学 総合研究所にて、研修プログラムの開発や人材開発に関する実態調査、サービス組織に対するコンサルティングなどに従事した後、現職。

専門分野は、職業能力開発、継続教育論、質的調査法。

主に、わが国の高等教育機関における社会人教育の実態やそこの学修効果、企業内教育との接続のあり方などについて研究。

■学校法人 産業能率大学総合研究所について

創業者上野陽一が1925年に日本産業能率研究所を設立して以来、産業能率大学総合研究所は日本産業界の黎明期から現在に至るまで、日本を代表する社会人教育・コンサルティング機関として、産業界の発展に貢献してきました。人材育成プログラムの開発を実施、組織改革のための諸制度の構築から定着化まで、企業の事業課題を解決する的確なソリューションを提供しています。東京都世田谷区に本部を置き、全国6ヶ所（東北事業センター、東日本事業部、中部事業部、西日本事業部、中国事業センター、九州事業センター）にも事業所があります。

お問い合わせ先

〒158-8630 東京都世田谷区等々力6-39-15

（学）産業能率大学 経営管理研究所 電話：03-5758-5120、ファクス：03-5758-5506